

施設一覧

URL <http://www.junshin.or.jp/>
我々は医療と福祉の両分野で幅広く活動しています。

本部 順心会本部 総務・人事
TEL(079)430-0270 FAX(079)430-0271
TEL(079)430-0272 FAX(079)430-0273
のじぎく福祉会本部
TEL(079)441-3775 FAX(079)441-3776

病院 順心病院 脳神経外科/外科/内科/小児科/胃腸科/循環器科/耳鼻咽喉科/整形外科/リハビリテーション科/放射線科 162床
TEL(079)437-3555 FAX(079)437-6785
★診療科目、時間等は上記の電話にてお問い合わせ下さい

幸生リハビリテーション病院 内科/循環器科/リハビリテーション科/放射線科/皮膚科 180床
TEL(079)438-2200 FAX(079)438-6085
★通所リハビリテーション ■実施日 月～土 ■ご利用時間 1部 9:00～12:15「送迎あり」
2部 13:15～16:30「送迎あり」
TEL(079)438-9070

加古川脳神経・認知リハビリテーション研究センター
TEL(079)451-8730 FAX(079)451-8731

津名病院 内科/呼吸器内科/消化器内科(内視鏡)/循環器内科/糖尿病内科/外科/整形外科/脳神経外科/皮膚科 172床
TEL(0799)62-7501 FAX(0799)62-7502
★ご案内 ●歯科口腔外科(月・水・金) ●カメラ(胃カメラ・大腸カメラ)緊急時以外は予約制となっております
★診療科目、時間等は上記の電話にてお問い合わせ下さい

白寿苑 受付窓口営業時間 月～金/8:45～17:30 土/8:45～13:00 200床
TEL(079)438-2999 FAX(079)430-5108

津名白寿苑 受付窓口営業時間 月～土/8:45～17:30 日/8:45～13:00 100床
TEL(0799)62-7200 FAX(0799)62-7201

夢前白寿苑 受付窓口営業時間 月～金/9:00～17:00 土/9:00～13:00 日・祝/休業 100床
TEL(079)335-3320 FAX(079)335-1060

加古川白寿苑 受付窓口営業時間 月～金/8:45～17:30 土/8:45～13:00 日・祝/休業 100床
TEL(079)430-0033 FAX(079)430-0034

加西白寿苑 受付時間 平日/9:00～17:00 土/9:00～13:00 日・祝/休業 50床
TEL(0790)43-9800 FAX(0790)43-9801

高砂白寿苑 受付窓口営業時間 平日/9:00～17:30 土/9:00～13:00 日・祝/休業 100床
TEL(079)247-9811 FAX(079)247-9815

神戸長者町白寿苑 受付窓口営業時間 月～土/8:30～17:30 日・祝/休業 100床
TEL(078)646-9890 FAX(078)646-9893

つばさ訪問看護ステーション幸生
TEL(079)438-4565 FAX(079)430-5152

つばさ訪問看護ステーション宝殿
TEL(079)433-0901 FAX(079)433-0915

ことぶき訪問看護ステーション
TEL(078)797-3734 FAX(078)797-3735

オリーブの家 18名
TEL(0799)60-1150 FAX(0799)60-1151

しらぎくの家 9名
TEL(079)430-0888 FAX(079)430-0888

しらゆりの家 9名
TEL(0790)43-9804 FAX(0790)43-9804

すずらんの家 18名
TEL(079)430-5030 FAX(079)430-5031

のじぎくの里 9名
TEL(079)247-9206 FAX(079)247-9201

こすもす園 デイサービス営業時間 月～日/10:00～16:10 50名
TEL(079)438-7770 FAX(079)438-7686

のじぎくの里 デイサービス営業時間 月～日/9:30～16:00 50名
TEL(079)247-9200 FAX(079)247-9201

順心病院居宅介護支援センター
TEL(079)430-0211 FAX(079)430-0818

つばさ居宅介護支援センター幸生
TEL(079)430-5117 FAX(079)430-5101

夢前白寿苑居宅介護支援センター
TEL(079)335-2578 FAX(079)335-1060

つばさ居宅介護支援センター宝殿
TEL(079)434-4028 FAX(079)434-4100

ことぶき居宅介護支援センター
TEL(078)797-3987 FAX(078)797-3735

津名白寿苑居宅介護支援センター
TEL(0799)62-7240 FAX(0799)62-7241

加西白寿苑居宅介護支援センター
TEL(0790)43-9800 FAX(0790)43-9801

こすもす園居宅介護支援センター
TEL(079)438-7774 FAX(079)438-7685

のじぎくの里居宅介護支援センター
TEL(079)247-9210 FAX(079)247-9209

神戸長者町白寿苑居宅介護支援センター
TEL(078)646-9891 FAX(078)646-9892

地域包括支援センターかこがわ北
TEL(079)430-5560 FAX(079)430-5561

やすらぎ 100名
TEL(079)438-5770 FAX(079)438-5760

津名やすらぎの里 50名
TEL(0799)62-7400 FAX(0799)62-7401

すこやか デイサービス営業時間 月～土/10:00～17:00 30名
TEL(079)430-0200 FAX(079)430-0201

自立支援センター むさしの里 31名
TEL(079)247-8080 FAX(079)247-8070

**幸生リハビリテーション病院
地域リハビリテーションセンター**
TEL(079)438-9070 FAX(079)438-9071

加古川市生活支援ハウス 10名
TEL(079)430-0200 FAX(079)430-0201

高砂市生活支援ハウス 18名
TEL(079)247-9200 FAX(079)247-9201

関西総合リハビリテーション専門学校
TEL(0799)60-3600 FAX(0799)60-3610

関西看護医療大学
TEL(0799)60-1200 FAX(0799)60-1201
E-mail: daigaku@kki.ac.jp
URL <http://www.kki.ac.jp>

きぼう

2011
4
Vol.9



- 2 順心会・のじぎく福祉会 平成23年度 入社式
- 3 グループホームすずらんの家/KCR卒業式
- 4,5 第5回研究交流会
- 6,7 福祉会
- 8 施設一覧



順心会

<http://www.junshin.or.jp/> E-mail: kohou@junshin.or.jp

のじぎく福祉会

<http://www.nojigiku.or.jp>

平成23年度 入社式

平成23年4月1日(金)41名の新入職員を迎えて入社式が無事執り行われました。



祝 辞

3月11日の東日本大震災により、今、日本は、広範囲において、甚大な被害状況が報道されております。被災された方々、並びに、ご家族、関係者の皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。このような混乱の状況の中、本日ここに、医療法人順心会33名、のじぎく福祉会8名、計41名の新入社員を迎え、例年通りの入社式を行なえることに、深く感謝し、また職員一同、心から皆さんを歓迎致します。

すでにご承知の通り、医療法人は急性期から回復期、慢性期、在宅医療、さらにセラピスト育成の専門学校まで、また、社会福祉法人は福祉全般の施設をもち、共に幅広く、地域に密着した医療と福祉の活動を行っており、職員数は、計1600名余になっております。昨年度は、のじぎく福祉会開設20周年、関西総合リハビリテーション専門学校開設10周年の二つの大きな記念式典を開催しました。今年度は、新たなスタートとして、のじぎく福祉会の中長期経営計画がまとまり、さまざまな業務を行なっております。

また、医療法人では、新順心病院の建築を着工し、5月より、グループホームすずらの家をオープン致します。さて、私は、両法人の運営方針として、三つをかかげております。一つ目は、地域に信頼される施設づくり 二つ目は、働きやすい職場環境を作ること 三つ目は、経営基盤を安定させること 以上の三つです。おかげさまで、職員の皆さんの理解と協力を得て、三つの方針の土台と基礎づくりはほぼ出来てきました。

今後はこの土台をもとに、さらに一歩前進した、信頼される施設、いわゆるブランドのある法人を目指したいと考えております。医療福祉におけるブランドとは何かと考えますと、地域の人たちから、あの施設なら安心して大丈夫、是非見てもらいたいという評価をいただくことだと思います。

地域の方からの評価は職員一人一人の日々の業務の中での言動、つまり何気ない一つの言葉や行いから始まり、長い年月を経て定着してまいります。私どもの施設を利用される患者さん、利用者、ご家族は皆何らかの不安をもって病気と闘っておられます。そして、私たち職員に手助けを求め、こうしてほしいという期待を持っておられます。私たち職員がその期待にこたえ、さらに期待以上のことが出来た時、初めて患者、利用者さんに感動と希望を与えることができると考えております。そして、その感動から信頼が生まれます。

そのような信頼関係があって初めて、地域からの法人に対する 良い評価、つまりブランドが生まれます。ブランドは、職員一人一人の何気ない業務の中から生まれますが、そこに思いやりの心や優しさなくては決して生まれません。逆にまた、一人の心ない言動が法人全体の信頼を失うことも事実です。これはブランドが出来るのに長い年月が必要なのは逆に、失うのは一瞬です。だからこそ、日々の業務の中での言動がとても大切です。現在、医療福祉の分野で、活動を行なう上で、スキルミックスが重要とされています。つまり、多職種共同のことですが、これは、職員間の信頼がなくては、成り立ちません。

そこで、まず、皆さんには、基本的な報告、連絡、相談ということから、しっかりおこなってほしいと思います。最後になりますが、新人の強みは、何と云っても新鮮で自由なものの見方が出来ることです。是非新しい風を法人に吹き込んでください。そして、地域に愛される、ブランドのある施設づくりを目標に、皆さん自らも、日々の業務の中で、成長していられることを期待して私の挨拶といたします。

平成 23年 4月 1日
医療法人社団 順心会
社会福祉法人のじぎく福祉会 理事長 栗原英治

宣誓

本日は、私たち新入社員のためにこのような盛大な式を開催していただき、本当にありがとうございます。栗原理事長をはじめ、多くの方々から激励のお言葉をいただき、社会人として医療人としてのスタートラインに立た喜びを感じると共に、身の引き締まる思いを感じております。

私たちは一人ひとりみな、それぞれの目標、それぞれの想いを持って、各分野で活躍したいという熱い気持ちでこの順心会に入社致しました。しかし、「人を思いやる気持ち」そして、「順心会の一員として、またプロとしての自覚と誇りを持つ」という気持ち、は、共通の想いであると思っています。

利用者様や地域の方々に対し、望まれるサービスを提供する、自らの力を十分に発揮し医療を提供するという事は、各施設、各分野においても共通して言える事であると思います。人と接する職種として「人にやさしい人になる」という基本的な考えを忘れることなく業務に努め、少しでも早く医療チームの一員として活躍したいという気持ちでいっぱいです。

入社したばかりの私たちは、毎日が勉強の積み重ねであると思います。医療従事者としての誇りと目標としっかりと胸に刻み、向上心を忘れることなく一日一日、全力で取り組みます。先輩方には色々迷惑やご面倒をおかけしますが、ご指導よろしくお願致します。

患者様から信頼を得られるように、今の志と学習への積極性を忘れず、どんな時も一生懸命努力することを誓います。



平成 23年 4月 1日
新入社員代表 村上翔平

グループホーム “すずらの家”

平成23年5月オープン

管理者あいさつ

平成23年5月1日開設のグループホーム（認知症対応型生活介護）「すずらの家」は事業所規模としては、定員18名の2ユニットになります。

グループホームでは、認知症の方が小規模な生活の場で少人数（5～9人）を単位として共同住居の形態をとり、食事の支度や掃除、洗濯などを専門の介護スタッフとともに家庭的で落ち着いた雰囲気の中で生活を送ることにより、認知症症状の進行を防止します。

我々スタッフと生活しやすい環境を整え、なじみの関係をつくり生活上のつまづきや行動障害を軽減し、心身の状態を穏やかに保つことを心がけます。自分の役割を持っていただくことで、意欲の向上につながります。ケアをしていく中で、お互いに喜びがあったり、心が癒されたり、相互作用があると思います。

「すずらの家」に入居してよかったと言ってもらえるよう地域の皆様と共に歩んで参りたいと願っております。



管理者 岡本利津子



すずらの家の特徴

周辺環境は、木々と田園に囲まれた緑豊かな閑静な地域です。

隣接には幸生リハビリテーション病院などの遊歩道があり、春には桜・秋には紅葉の景観がすばらしく、他施設のご利用者や園児とも交遊できるすばらしい空間です。建物については、これまでに法人内で開設してきた経験をもとに、現況施設への聞き取りを実施し、問題点の改善を重ねました。入居者様のライフスタイルを尊重し、ゆとりのある居室面積を確保しました。各所には自然素材を多用した木質系のインテリアを施し、手すりには「クネット」を導入しており、入所者様の手首、足等の負担も軽減されます。また、居室のトイレには人感センサーを設置し、居室外からトイレ入室が一目でわかるようになっており入所者様の安心を守れます。居室からリビング・ダイニングへのアプローチにも配慮しています。高い天井と広い窓からは明るい光を感じていただき、量のある和室などご家庭の雰囲気のまま入所できる環境を整えています。



台所・食堂

和室コーナー

【問い合わせ先】〒675-0005 加古川市神野町石守1651-10
TEL 079-430-5030 FAX 079-430-5031

KRC 卒業式

【答 辞】

理学療法学科 瀬川 亮
鹿児島県立指宿高等学校卒



【送 辞】

言語聴覚学科 池上アカリ
兵庫県立千種高等学校卒



■島田桂吉 前校長(名誉校長)による植樹(大島桜)

記念に島田前校長より大島桜の寄贈を受けました。



■関西総合リハビリテーション専門学校

第2代校長 中谷正史

平成23年4月1日に就任いたしました。



医療法人社団順心会・社会福祉法人のじぎく福祉会 第5回 研究交流会



第5回研究交流会が平成23年2月5日(土)午後より淡路夢舞台国際会議場にて開催されました。今年から、のじぎく福祉会からも参加し、参加者350名、演題数16演題になりました。回を重ねる毎に参加者数、演題数も増えており、発表レベルも年々高くなってきています。また、研究発表の場として、全施設が一同に集う行事として定着してきました。



研究発表後に、特別講演としてNPO法人健康笑い塾 中井宏次 塾長をお招きして、「健康とユーモア ～笑って免疫力アップ～」をテーマに講演いただきました。

第5回研究発表会受賞一覧

| 賞名 | 施設名 | 演題名 | 発表者 |
|---------|-------------------|--|-------------|
| 最優秀賞 | 高砂白寿苑 | その人らしく最期の時間をすごしてもらうために私たちができること ～食べることの好きだった利用者の看取りを通して学んだこと～ | 介護福祉士 生田 良信 |
| 理事長特別賞 | 津名白寿苑 | 利用者との一体感を目指して ～イベントを通して見えたこと～ | 介護福祉士 菱谷 茂 |
| 理事長特別賞 | 神戸長者町白寿苑 | 在宅復帰を目指す施設になるために ～入所から退所までの流れを変革して(過去3年間の分析)～ | 作業療法士 谷口 英郎 |
| 優秀賞 | 幸生リハビリテーション病院 | 認知症早期発見テストの開発 ～計算課題とMMSEとの関連性より～ | 作業療法士 阿曾 秀昭 |
| 優秀賞 | 津名病院 | 看護補助のインシデント事例報告会の実施とその成果 ～自発的なインシデントレポートの提出を目指して～ | 介護主任 西久保 毅 |
| チームワーク賞 | 順心病院 | 順心病院における救急搬送受入の実態と課題 ～2010.11～2010.6 救急搬送者1,545名の動向調査して～ | 看護師 植村 富美 |
| チームワーク賞 | 白寿苑 | 自己選択・自己決定を目指して ～刺し子をはじめよう～ | 介護福祉士 勝木 綾子 |
| チームワーク賞 | 加西白寿苑 | 家族と共に介護に取り組む ～チームアプローチにより、家族と共にQOL向上に繋げる～ | 介護福祉士 村田 好次 |
| 発表者賞 | 順心病院 | MRA Fusion imaging と撮像の工夫について ～椎骨基底動脈病変を中心に～ | 放射線技師 西谷 竜也 |
| 発表者賞 | 津名病院 | 津名病院を取巻く医療・介護の現状と今後の課題について | 支援相談員 富永 浩司 |
| 努力賞 | 幸生リハビリテーション病院 | 排尿障害のある患者へのアプローチ ～排尿日誌・チェック表を活用して～ | 看護師 福本 美子 |
| 努力賞 | 夢前白寿苑 | 「明日も行きたい、デイケア」 ～よりよいサービス提供を目指して～ | 介護福祉士 垣内 香純 |
| 努力賞 | 加古川白寿苑 | 出来ることから始めてみよう!!! ～これからのユニットケアに繋げていくために～ | 介護福祉士 矢野 静子 |
| ユニーク賞 | 白寿苑 | 触れる 見つめ合うって温かいね ～パレードショーを用いて～ | 介護福祉士 早瀬 良子 |
| 新人賞 | 関西総合リハビリテーション専門学校 | 淡路市介護予防モデル事業の取り組みと今後の展開について ～いきいき100歳体操～ | 作業療法士 富本 紘之 |
| 新人賞 | 神戸長者町白寿苑 | 変わるなら、今なんじゃない!? ～みんなの気持ちが一丸となって～ | 介護士 池田 知弥 |



最優秀賞
高砂白寿苑



特別講演終了後、懇親会の会場をウェスティンホテル淡路に移し、高砂白寿苑の南中ソーラン節とフラダンス、白寿苑の創作太鼓、ウェスティンホテルのジャンケン大会が会場を盛り上げてくれました。



特別養護老人ホーム こすもす園



喜んで頂き光栄です。
職員一同又頑張ろうと勇気を頂きました。
ありがとうございました。

昨年末に園内の大規模改修工事が無事に終わり、
ご意見箱に利用者様から投書が寄せられました。

寒い日々が続いております。こうした寒い中にも施設長をはじめ職員の1人1人の方々に丁寧なケアをして頂いて本当に感謝申し上げます。本人は感謝の気持ちを声に出して申し上げる状態ではありませんが、訪問して様子を伺うたびに食事の時の手助け、ベッド、身辺まわり等、時には病院へと家族以上のケアをして頂き、本人に代わって深くお礼を申し上げます。内装についてもリニューアルが終わり一段と快適になり、本当に気持ちよく、皆さん安心して過ごされている御様子が伺えます。今後ともお手数をお掛けいたしますが、よろしく願い致します。

利用者 川間ムメ
家族 鍋田幸男

特別養護老人ホーム のじぎくの里

☆グループホーム紹介☆

今回は、のじぎくの里グループホームの活動の一つ《絵手紙》を紹介致します。グループホームは、認知症の方が少人数で家庭的な雰囲気のなかで生活できる【もう一つの我が家】です。当施設は1ユニットで、現在9名の皆様と専門のスタッフとで楽しく賑やかに生活をされています。今回は、熊谷先生のご指導により「おひなさま」を作成しました。



ひよんな事からここへ来るようになって3年…。利用者様のその日の体調や気分がなかなか1枚を仕上げるのは大変ですが、何とか描き上げた時は嬉しそうな笑顔がこぼれます。月1回のほんの1時間余りのふれあいですが、私にとっても大切な時間となっています。



熊谷 千秋 先生

社会福祉法人のじぎく福祉会基本理念
地域との連携の下、利用者様本位の福祉サービスの提供と介護予防等在宅生活の支援に努め、地域福祉の向上に資することを目標とします。

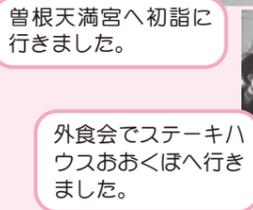
ケアハウス すこやか



曾根天満宮へ初詣に行きました。



加古川東高校交流会に参加しました。



外食会でステーキハウスあおくへ行きました。



今感謝 高級保護世帯に
あの頃は若すぎた
掛け金高いと四十年余
室井ルイ子



ここにきて 人生かわる
うれしさよ 高田志げ乃

福祉会のページ

ケアハウス やすらぎ



加古川東高校よりお茶会への招待を受けました。ゲームをしたり、生徒さん手作りのおやつを頂いたり多くに盛り上がりました。おやつだけで無く若いパワーももらう事が出来ました。



入居者様作癒しの花壇



食事の時にみんなで豆まきをおこないました。突然現れた鬼を退治して福を呼び込む事ができました。



ケアハウス 津名やすらぎの里



鬼は外！福は内！



南あわじのしだれ梅を見学



いざなぎ神宮で初詣



今年も元気で過ごせますように…

障害者支援施設 自立支援センターむさしの里



新しい送迎用の車が来ました。軽4ですが利用者様の御厚志により買えました。ありがとうございました。



通所のみならず色紙で「おひなさま」を作りました。利用者の方々の似顔絵を描いています。よく似ていると好評です。



2月25日餅つきををしました。みんな頑張って、ついていただきました。できたお餅は、あんこ餅・きなこ餅・おろし餅にして食べていただきました。

市民の方より立派な「おひなさま」をいただきました。50年前のものだということです。娘もいらないと言うので飾ってもらえたら、と持参いただきました。

介護老人保健施設 神戸長者町白寿苑



よさこい踊りグループ来園



春近し 桜の開花
待ち遠し 多田 澄子



桜咲き 小鳥喜ぶ
春になる 山口 修



縁側で コクリと居眠り
春ののどけさ 福井 道子

編集後記

また大勢の新しい仲間を迎える季節になりました。その新しい息吹を感じながら次のステップを踏み出しましょう。今年度も皆様に喜んでいただける広報紙を発行できるように頑張っていきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願い致します。

発行所 / 医療法人社団 順心会本部 〒675-0115 兵庫県加古川市平岡町一色 497 TEL (079) 430-0270 FAX (079) 430-0271
社会福祉法人のじぎく福祉会本部 〒675-0111 兵庫県加古川市平岡町二俣 7 62-10 TEL (079) 441-3775 FAX (079) 441-3776
発行責任者 / 理事長 栗原 英治
印刷所 / 田中印刷出版株式会社 〒657-0845 神戸市灘区岩屋中町 3-1-4
発行日 / 平成23年4月20日 ①5000